2018-2019 年度 ROTARY CLUB OF TOYOKAWA HOI CLUB WEEKLY



やらまいか

クラブテーマ:新たなチャレンジ、さらなるレベルアップ

会長/柴田浩志 幹事/杉浦節子 会報委員会/吉田 悟・浅野 晋 例会/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所事務局/豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 12:0533-86-2535 Fax0533-86-8889 HP/http://toyokawahoi.tank.jp

本年度第32回 通算1563回	3回 出席報告	会員総数	出席者数	出席率	2/19 修正出席率
2019年3月5日(火)		70名	3 9名	60%	90.9%

ゲスト:(なし) ビジター:(なし)

★会長あいさつ



柴田浩志会長

さん間にご出席を頂きまして、ありがとうございました。IMの詳しいことは、後ほどの報告でされますのでよろしくお願いします。

ロータリーは、一月ごとに特別月間が定め られています。今月は水と衛生月間です。会 員増強月間やロータリー財団月間とかの月間 はわかりやすいと思いますが、今月のような 月間は担当委員会がないので少しわかりにく いです。今回の IM のテーマでは、豊川用水 が 50 周年を迎えるという水に関するお話で した。日本では、水と空気はごくごく当たり 前にあるものです。世界的にみると、泥水を 飲んでいるところもあるし、不衛生で幼い子 供たちが病気にかかって死んでいる地域もあ ります。そういうこともあって、ロータリー の特別月間にされているのだと思います。先 月の「平和と紛争予防・紛争解決月間」、12 月の「疾病予防と治療月間」など、日本にい ると関係なさそうなに思ってしまいますが、 世界には様々な問題があります。日本は平和 ですが、豊川用水がこの東三河を豊かにして いるので、水と衛生についても考えて頂きた いと思います。

本日は、豊川クラブの中杉先輩が来られています。創立 60 周年事業の PR に来られています。よろしくお願いします。

★幹事報告

杉浦節子幹事

例会臨時変更のお知らせ ロータリー手帳の注文受付について

次回例会について

★委員会報告

豊川 RC 中杉和雄様 創立 60 周年事業の PR



親睦委員会(大木悦子委員長) 春の行楽開催について 雑誌広報委員会(熊澤克人委員長) ロータリーの友3月号の紹介

★東三河分区 IM の報告

大木悦子会員



田原で行われた IM の報告をしない「感謝」とということでんの「隆文さんの「藤寿市郎

豊川用水 50 年」という講演がありました。豊川用水という言葉はしっていますが、豊川用水がどのように出来たのか、誰が作ったという話は聞いたことがありませんでした。 講演の中で成り立ちについろんなところではっているのではませんでいますが、今回とても良かったと思いました。 とても興味深く知話を聞かせて頂きました。 豊川用水ががあることが盛かったと思いました。 豊川用水ががあることが盛んになって農業が盛んになったとおぼなって農業が盛んになったといました。 世元なんですが、改めて地元を知ることが出来ました。

もう一人、中日新聞の記者の五十幡将之さんのお話も聞きました。色々と調べておられてました。用水ができで潤って喜んでいる方もいるなかで、水源地である宇連ダムの近くの方は悪いことはあっても良いことは一つもなかったというお話を伺いました。物事は良いことと悪いことは相反していると今回のお話を聞いて改めて思いました。

最後にホラを吹くという話がありました。 言い換えれば、夢を語るということで、大き なことを語ることによって、それが段々と近 づいていくのではないかと気がしました。あ りがとうございました。

度会秀子会員



3月2日に東 三河分区 IM に 出席させて頂場 ました。会場は 田原の崋山会館 で、どことな景 お城のような景

色の良い建物でした。

当日は、東三河から300名ちかいロータリ

ーメンバーが一堂に集い、厳粛の中で会が進行していきました。

フォーラムでは、講師の嶋津隆文先生が豊川用水を 50 年前にひくキッカケを作った近藤寿市郎さんのお話を歴史を交えて熱く語って下さいました。冒頭で、2011 年の 9.11 のニューヨーク同時多発テロの時に、その地におられて、一つ間違えたらそのビルにいたかもしれないというお話から興味深く進められました。

豊川用水がひかれたお陰で、水不足に悩むことなく、豊橋や田原は全国でも有数の農産地として潤っているということです。

中日新聞の五十幡記者は、昨年夏に豊川用水の記事を書かれたということで、調べた内容に基づいて質問形式で嶋津先生とお話を進められました。

奥三河の山林の木を切り倒し、用水で下流に流すという話をテレビで見たことがあり、 豊川用水は大切な役割を果たしており、今回 の内容は東三河を豊かにするとても素敵なプログラムだと思いました。

フォーラムの前後の待ち時間に、隣接している田原市博物館で展示物や雛人形展を見たり、当クラブの先輩方とお話する機会を頂き、良い時間となりました。

また、会の最後に輪になって「手に手つないで」を歌い、帰りには黄色の菜の花を頂き、春の兆しを感じる思い出深い会合となりました。参加させて頂きありがとうございました。

寺部良洋会員



IM の報告も 3 人目ともなると言 うことがありませ ん。少しだけ IM に参加をした感想 を述べたいと思い

ます。

今回のテーマが「感謝」でした。私自身も 感謝ということを忘れずに、いろんな場面で 感謝をしながら事に臨んでいます。感謝は気 持ちだけでなく、言葉に出し、行動に起こす ことで感謝が伝わります。私もそのような部 分も含めて、皆様方に感謝の気持ちを伝える ようにしたいと思いました。

今回のフォーラムの内容が豊川用水でした。 豊川用水は知っていましたが、詳しいことは 何も知りませんでした。近藤寿市郎さんとい う方を全く知りませんでした。講演が始まる前には、どんな内容なのかと思っていましたが、嶋津先生の熱い思いとその話し方が心に入ってきました。とても良い内容のフォーラムだったと思いました。時間の過ぎるのも早く感じました。

中日新聞の五十幡記者は、まだ 28 歳で埼玉県の出身だそうです。埼玉の方なのに、豊川用水のことを凄く勉強されていました。どの業界でもマニア的な専門家がいるとは思っていましたが、豊川用水にも専門家がいるんだと感心していました。

今回の IM は、インパクトがある会だった と思いました。ありがとうございました。

★地区研修・協議会について

高桑実行副委員長

こんにちは。現状の報告をします。ガバナーエレクト事務所との行き違いがあり、私たちが予定していたタイムスケジュールが2週間ほど遅れています。現在は、豊川印刷さんに当日配布するプログラム冊子の原稿を作ってもらっています。ガバナーエレクト事務所からもらう原稿が一部来なくて待っています。18日の地区の会議には、プログラムの資料を持っていく予定になっています。

大島会場担当リーダー

分科会の担当をしています。各分科会の担当者は、各分科会リーダーとの連絡を取っていただいており、順調に進んでいます。ありがとうございました。

当日の4月14日の本会議では、石黒貴也さん、大木悦子さんが総合司会で、次第のとおりに進めていきます。

当日は、分科会担当者は分科会の会場で準備をします。本会議から分科会の移動の際には皆さんの誘導をお願いします。当クラブの皆さんには、豊川宝飯 RC のタスキを全員かけますので、ほかのクラブの方から質問を受けることになりますのでご対応をお願いします。

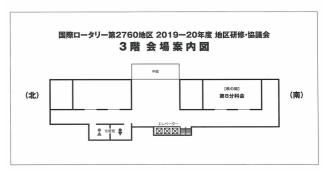
本日の資料に会場図、分科会レイアウト図が配布されています。今回は1階、2階、3階と会場が分かれていますので、会場誘導スムーズにできますように皆さんのご協力をお願いします。

★会場図

◎2F会場案内看板



◎3F会場案内看板



★ニコニコボックス

中杉和雄さん 60周年事業をよろしく 井指和明会員 誕生日を祝って頂き 寺部良洋会員 河本圭史会員 IJ 大木悦子会員 杉村建二会員 結婚記念日を祝って頂き 柴田浩志会員 大沢茂樹会員 事業所創業を祝って頂き 原田雄二会員 入会記念日を祝って頂き 金田柾宏会員 山本章吾会員 IJ 夏目雅康会員

会報担当:吉田 悟会員・浅野 晋会員